

第19回

PHP心の講演会 in 大安寺

主催：奈良PHP友の会



大安寺 南大門



大安寺 本堂



笹酒祭り風景(毎年6月)

がん封じ笹酒祭りの寺で知られる大安寺は、聖徳太子の遺言により舒明天皇が飛鳥で建立された「百済大寺」に始まります。飛鳥京では高市大寺から大官大寺となり、平城遷都に伴って現在地に移され、遣唐留学僧の道慈が唐の西明寺を手本にして大規模な伽藍を整備し、天下太平と万民安楽を願って「大安寺」と名を改めました。奈良時代は26万m²の境内地に、七重塔2基をはじめとする90余りの堂塔と、887名もの学僧を擁する国家筆頭寺院でした。中世の度重なる災禍などで往時の華やかさは失われたものの、今なお奈良時代の仏像九体が伝えられ法灯を守り続けています。

この度、大安寺のご協力を頂き、同寺の獅子吼殿ホールで、副住職の河野裕韶先生の講話と笹酒のおもてなしを企画させて頂きました。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日時：令和6年 6月 8日(土) 午後1時30分～5時00分

会場：大安寺 獅子吼殿ホール 開場：午後1時 奈良市大安寺2-18-1

交通機関：近鉄奈良又はJR奈良より奈良交通バスにて大安寺前下車徒歩10分

講話：『大安寺の365日～古刹と元銀行員の私～』

こゝろの ゆうしょう

講師：河野裕韶先生 大安寺 副住職

境内見学：境内伽藍拝観、笹酒おもてなし

会費：1,700円(拝観料を含む)

(釣り銭の要らぬようお願い致します。)

締切：5月30日(木)必着(定員になり次第締切)

受付：奈良PHP友の会事務局 後藤宛

FAX: 0742-44-0734 携帯: 090-8659-0476

MAIL: m-goto26@hera.eonet.ne.jp

★★★★★★★★★ お申込み ★★★★★★★★★★

お申込みは電話・ファックス・メールでお願いします。

ご住所：〒

お名前： _____ 人数(人) 複数の場合は代表者氏名のみ記載下さい。

電話番号： _____ メール： _____



河野裕韶先生

講話のポイント

私は一般家庭で育ち、銀行員として働いていましたが、縁あって現在は大安寺で副住職として、日々悪戦苦闘しながら法務に従事しております。僧侶としては独自の経歴を持つ私の奮闘記的な書籍『大安寺の365日』が昨年発売になりましたが、その内容に触れつつ、私が思う大安寺や奈良、仏教等についてお話させていただきます。